

ぽーと・ぷらす (沖縄・陽性者ミーティング) かわら版



次回 (第28回) は、29年7月29日 (土)

13時~15時を予定しています。

◆ぽーと・ぷらす (沖縄・陽性者ミーティング) って何？

「こういうとき、ほかのポジティブの人はどうしているんだろう・・・」
「ほかのポジの人と話がしてみたい」

そのような声を受けて、2010年から3か月に1回のペースで当ミーティングがおこなわれています。参加人数は平均5~6名と話しやすく、初参加のかたも含めてお互いを認め合う雰囲気があります。もちろん、聞いているだけでも大丈夫です。今後も、**毎回を新たな始まりとして、【他の当事者と安心して居られるような場】**を継続していく予定です。



◆前回 (29. 4. 29) の参加者からのメッセージ

「いろんな悩みをもつ人たちと話をしてみたい。」

「まずは参加してから考えたら？」

「SNSの世界だけで閉じていては判らない事もありますよ。」

あなたのペースでどうぞ。



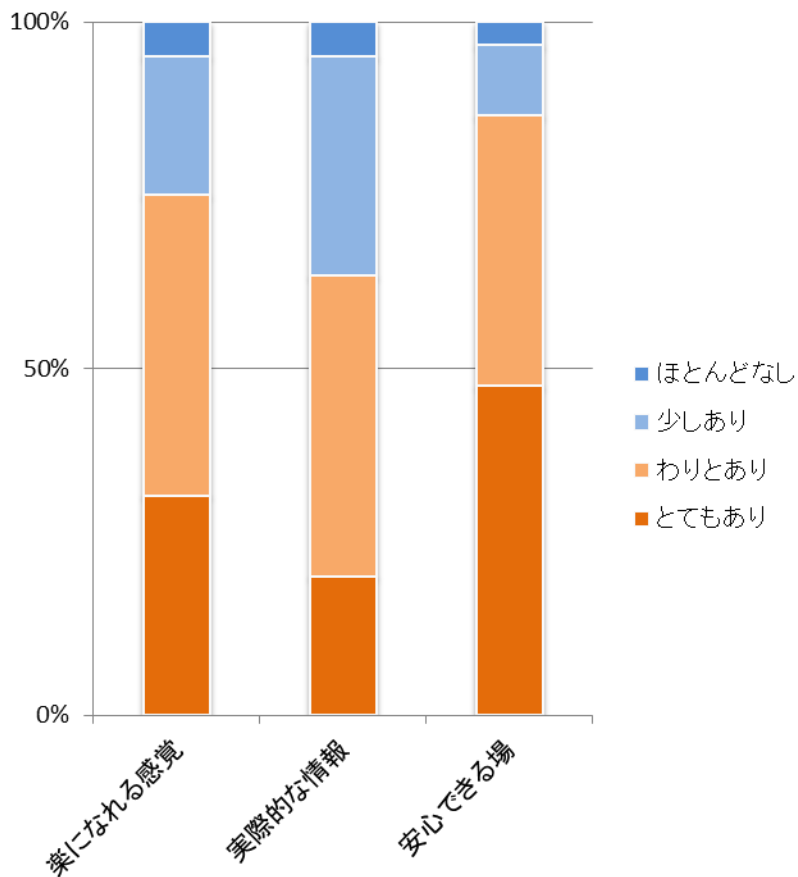
会場の一例

参加対象は、沖縄県内のHIV/エイズ診療拠点病院を受診しているHIV陽性の人であり、セクシュアリティや感染経路は問いません。申し込み方法を含めた詳しい「ご案内」は、**受診時に診療チームからお受け取りください。**

沖縄県臨床心理士会HIVワーキンググループ

ぽーと・ぶらす 参加者アンケートの結果（抜粋）

1. 参加することで得られそうな3項目 （第1～10回 のべ60名分の累計）



好意的な評価（オレンジ系の部分）が過半数を占めており、特に「安心できる場」を得られたと感じておられる参加者が多いです。

2. 前回（H29.4.29）の参加者の声（抜粋） （参加者から了承を得て掲載しています）

自由意見 今回	<ul style="list-style-type: none"> ・ Deepな会話は必要ですね。今日の様な日も大切です。 ・ 新しい情報がきけて良かった（HIV陽性者の医療費） ・ 新しい方が来られなかった要因が気になる～
日常に戻って していそうな事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏場は、色々と体調不良を起こしやすいので、健康に気を使っていると思います。SNSをもっと勉強している。 ・ 先人たちのしてきた偉業を伝える ・ 自立支援医療のことをこれからも考えていきたい。
自由意見 次回以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者のメンツで方向性が変化する場は良いと思う ・ 臨床心理士の皆さんも、プロの目線で、SNSを深く研究していただけたら、と思います。

この会は、「参加者のメンツ（顔ぶれ）で方向性が変化する場」です。新しい参加者も、詮索されることはありませんし、聞いているだけでも大丈夫です。あなたがその場に居ることにより、何か生まれます。